

4 気道確保

片手をおでこに当て、片手であご先を持ち上げる。

5 人工呼吸(2回)

乳児 (1歳未満)



口と鼻を大人の口でおおい、息を1秒かけて2回吹き込む。

※吹き込む量は、胸が軽く膨らむ程度です。口を離すと胸が沈み、息が吐き出されますので2回目を行います。

小児 (1歳以上)



おでこに当てた手の指で鼻をつまみ、口から息を1秒をかけて2回吹き込む。

6 心臓マッサージ+人工呼吸の繰り返し

心臓マッサージ30回に人工呼吸2回の割合で繰り返す

AED到着 (AED操作は講習を受講してください)

- ①電源を入れる→電極パッドを装着する
(小児用のパッドが備わっている場合には、未就学児までの子どもにはそれを用います)
- ②AEDのメッセージに従います。
「普通救命講習」等を受講し、救命技能を身に付けましょう。

- 救助者が2人以上いる場合は、2分間(15:2のサイクルを10サイクル)程度を目安に交代して、絶え間なく続けることが大切です。
- 体が動き出す、うめき声を出す、普段通りの呼吸が現れたらやめる。

※人工呼吸や心臓マッサージの方法については、最寄りの消防署、または日本赤十字社にお問い合わせ下さい。